

「みずタン」着ぐるみ使用上の注意事項

貸出要綱及び注意事項を厳守してください。不正な使用方法が発覚した場合、次回からの貸出をお断りすることがあります。

1 運搬・保管

- (1) 運搬はワゴン車やライトバンなど、大きな荷物が積める車に載せ、破損しないよう注意すること。
- (2) 型崩れ等しないよう、運搬や保管の際には取扱いに十分注意すること。特に、荒天時の運搬には、十分な配慮をすること。
- (3) 運搬時は必ず収納袋に入れ、中身が見えないよう注意すること。

2 使用前

- (1) 「みずタン」着ぐるみ取り扱い説明書（マニュアル）を熟読のこと。
- (2) 運搬や保管時の型くずれを整えたうえで使用すること。
- (3) 事前に実際に着用してみて、視界や動きの確認などをしておくこと。
- (4) 頭部が大きいいため、当日移動する経路や更衣室入口等に十分に通行できる幅があるか確認しておくこと。

3 着脱時

- (1) 着脱の際は、関係者以外（特に子ども）の目に触れることのないよう注意すること。
- (2) 着用の際は、素肌が直接触れないように、長袖、長ズボン、軍手等を着用すること。
- (3) 着脱は着ぐるみが汚れない場所で行い、破損しないよう細心の注意をもって取り扱うこと。（活動するときも同様。）
- (4) 原則として、「みずタン」に衣装を着せて使用しないこと。ただし、内容等によっては認められる場合もあるので、必ず事前に上下水道局経営企画課に協議すること。

4 活動時

- (1) 当日の会場、天候及び体調等を考慮して適宜休憩をとり、交代要員を配置するなど、無理のない活動計画を立てること。
- (2) 会場の気温等を考慮してこまめに水分補給を行うなど、十分な暑さ対策をすること。
- (3) 雨天時の屋外及び足元が濡れている場所では使用しないこと。使用中に雨が降ってきた場合は、直ちに使用を中止し、使用後に清潔なタオル等で水分を拭き取り十分に乾燥させること。
- (4) 火気及び危険物の近くでは使用しないこと。
- (5) 着ぐるみを着用すると視野が狭まり、音声も聞き取りにくくなるため、安全対策と

して必ず補助者をつけること。補助者は、着ぐるみが幼児等にぶつかったりすることのないよう、周囲に十分気を配ること。

(6) 「みずタン」の品位を傷つけるような動きやポーズはしないこと。

(7) 着用時は声を出さないこと。「みずタン」は喋りません。

ジェスチャー以外で「みずタン」からのメッセージを伝える必要がある場合は、司会者等が「みずタン」から耳打ちされるかたちで代弁すること。

(8) 補助者は、着ぐるみをたたいたり脱がせようとする人がいた場合は、直ちに制止すること。

(9) 控室での写真撮影は厳禁であること。また、着替え途中の「みずタン」の撮影などは絶対に行わないこと。

(10) 飲酒をして着用しないこと。

5 使用後

(1) 表面が汚れた場合は、速やかに濡らしたタオルなどで拭いて、汚れを十分に落とすこと。色落ちのおそれがあるため洗剤等は使用しないこと。

(2) 屋外で使用した際は、靴底の汚れを必ず雑巾等で拭き取ること。

(3) 頭部のヘルメット部分やベルト部分を固く絞ったタオルで水拭きすること。

(4) 消臭スプレー等を使用し（ボア表面には直接噴きかけないこと。）、風通しの良いところで陰干しし、十分に乾燥させてから返却すること。

(5) 損傷、汚れがないか確認のうえ、収納袋に入れて返却すること。

(6) 破損又は汚損した場合は、速やかに上下水道局経営企画課に申し出ること。その際、上下水道局の指示に従い、使用者の責任と負担により補修又はクリーニングを行うこと。

6 その他

(1) 着ぐるみのイメージを保つため、原則、身長170cm以下の方が着用すること。身長170cmを超える方が着用する場合は、事前に上下水道局経営企画課に協議すること。